

別紙1. 高齢者・障碍者施設におけるエアロゾル感染対策の考え方

1. 屋内における密集を避ける

エアロゾル感染対策の基本は、密集を避けることです。デイルームなど密集しがちな場所の滞留人口を減らす工夫をお願いします。加えて、通所利用者と入居者を同席させないなど、いつも一緒にいる人を単位した座席配置を検討してください。

空間をなるべく広く活用することも、密集を避ける具体的な方法です。たとえば、デイルームの机と机の距離を拡げて、廊下まで展開するといった方法が考えられます。

2. 換気扇を常時稼働させる

高齢者施設の換気は、定期的な窓開けよりも換気扇による機械換気を優先させます。換気スイッチに「常時稼働」の注意喚起を促すシールを貼ったりして、スイッチが切られないようにしてください。

CO₂モニターを活用するときは、800ppm未満であることを参考指標としましょう。

なお、換気扇を使用する前に、老朽化やメンテナンス不良などがないかを確認してください。吸気口にティッシュペーパーが吸い付かなかったり、異音が続いているようなときは、整備不良が考えられるので修理しましょう。

換気扇を使用する場合であっても、離れた位置にある窓やドアから風を取り入れるようにして、部屋は締め切らないようにしてください。風を入れることが目的なので、大きく窓を開け放つ必要はありません。とくに冬季には、寒冷に配慮する必要があります。また、花粉症の季節には、入居者のアレルギー症状を誘発しないように留意しましょう。

3. 人数が増えたら窓を開ける

デイルームで室内人数が増えるなどして、機械換気では不十分と考えられるときには、窓開け換気を追加します。できるだけ部屋の対角線上となる2方向の窓やドアを開けて、空気が淀む場所には扇風機を設置するなどして、室内全体に空気の流れを作るようにしてください。

なお、排気のために窓を開ける場合には、できるだけ天井に近い側の窓（排煙用など）を開けるようにしてください。呼気に含まれるエアロゾルは、室温よりは暖かいので、排出直後は天井に向けて上がっていく性質があります。煙や臭いなどもそうですが、一般に不快なものは上にあがっていきます。換気扇が天井に付いている理由です。

4. 扇風機を外に向かって回す

換気の効率をあげる目的で扇風機を使用する場合には、できるだけ、外に向かって回すようにしてください。換気とは、エアロゾルを屋外に出すことが目的です。室内の空気をかき回すだけの扇風機の使い方は、エアロゾルを室内循環させ、むしろ感染リスクを高めている可能性があります。

エアロゾル感染対策に限っては、シーリングファン（天井に取り付けた扇風機）の使用はお勧めできません。なお、米国CDCは、シーリングファンを使用するときは、低速または空気が天井に向かって引き上げられるよう逆回転させるよう推奨しています。

5. パーティションは必要時に設置する

パーティションを机上に設置することで、飛沫やエアロゾル粒子の周囲への拡散を防ぐ効果が期待されます。たとえば、口腔ケアやカラオケなどでは、パーティションを設置する効果はあると考えられます。ただし、室内の空気の流れを考慮せずに多数設置していると、十分な換気が妨げられて、逆にエアロゾルを滞留させてしまう可能性があります。

エアロゾル感染対策としては、まず、室内換気が優先されるべきです。それを補助するものとしてパーティションを活用してください。このため、恒常にパーティションを設置することは避け、必要時に適切な大きさで使用するようにしましょう。

6. 空気清浄機を活用する

エアロゾル感染対策を補助する方法として、HEPA フィルターを追加したり、ウイルスを不活化する紫外線殺菌照射（UVGI）を組み合わせたりする方法があります。

これら空気清浄機については、外気を入れる換気ほどには期待しないことです。ただ、十分な換気効果が得られにくい脱衣所などの閉鎖空間では、効果があるかもしれません。

なお、家庭用の空気清浄機を購入する際には、使用する部屋の広さに合致したクリーンエア供給率（CADR； Clean Air Delivery Rate）等の性能を確認してください。

- 1) American Society of Heating, Refrigerating, and Air-Conditioning Engineers (ASHRAE): Guidance for Building Operations During the COVID-19 Pandemic
<https://www.cdc.gov/niosh/docs/2009-105/pdfs/2009-105.pdf>
- 2) CDC: Ventilation in Buildings
<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/ventilation.html>
- 3) CDC: Upper-Room Ultraviolet Germicidal Irradiation (UVGI)
<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/ventilation/UVGI.html>
- 4) United States Environmental Protection Agency: EPA's Guide To Air Cleaners In The Home
https://www.epa.gov/sites/default/files/2018-07/documents/guide_to_air_cleaners_in_the_home_2nd_edition.pdf
- 5) C. M. Rooney, et al. Evidence review of physical distancing and partition screens to reduce healthcare acquired SARS-CoV-2. Infect Prev Pract. 2021 Jun; 3(2): 100144.